

熊谷西ロータリークラブ会報

2009～10年度 R I テーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



国際ロータリー 会長 ジョン ケニー
第2570地区ガバナー 加藤 玄 静

会長 田代充雄 会長エレクト 鯨井邦男 副会長 加藤睦夫
幹事 村山廣道 副幹事 堀越 真 SAA 毛利聡志
例会日/月曜日 12:30～13:30 毎月最終例会 18:30～19:30
例会場/レストラン アーク 2F 事務局/レストラン アーク 1F
TEL048-525-7907 FAX048-526-2471
HP: http://www.kuma-west-rc.com E-mail: post@kuma-west-rc.com

No. 3

第 1 5 6 2 回例会

(H 2 1 ・ 7 ・ 2 7)

司 会 加藤 S A A
点 鐘 田代会長
ソング 手に手つないで

会 長 挨拶 田代会長

幹 事 報告 村山幹事

- 秩父音頭まつり参加について
米山奨学部門が毎年開催、学友、奨学生が参加
8月14日(金) 15日(土) 秩父のゴルフ場ロッジに宿泊
加藤地区米山委員が参加 参加費 10,000円
- 第5グループ 第2回会長幹事会開催について
8月11日(火)午後6時より
「ベルブイアイトピア」内 アンジェ
会費 各 10,000円
- 8月社会奉仕プロジェクト部門セミナー開催について
8月22日(土) 午後1時～ 国立女性教育会館(嵐山町)
会長・社会奉仕委員長 出席要請
- 精神保健福祉の会 ひなたぼっこさんよりのお願い
施設利用者の就労支援・訓練として始めた事業です。
季節の花の寄せ植えを販売しています。
ご協力をお願いします。
9月と12月に配布 1回 2,500円です。

森 弘一さん 欠席が多く申し訳ありません。
遅くなりましたが、田代さん・村山さんご苦
労様です。よろしく願い致します。
田代会長 古屋パスト、本日は研修を宜しくお
願い致します。
村山幹事 ①古屋パスト、研修お世話になりま
す。②前回欠席申し訳ありません。

職業奉仕委員会 浅井委員長

第1回職業奉仕部門セミナー報告
日時 平成21年7月18日 PM 1～5時
会場 本庄商工会議所

- 基調講演・・・パストガバナー鈴木勲二
 - ロータリークラブとは一体なに
 - 世の中を住み良いところにする奉仕を実践する
 - 職業奉仕とは・・・誠実と信頼
 - 職業の語源
 - Profession・・・神の前で誓う
 - Vocation・・・神の前に呼ばれる(神の教えを伝える)
- ※以前は医者や牧師等が職業と呼ばれていた。
- 職業奉仕はロータリーの原点
 - ポールハリスはネバタからシカゴにきて仲間を作り、仕事のつながりを行った。
→社会奉仕を行った
 - フェロシップとサービス
フェロシップ・・・仲間作り
サービス・・・見返りを望まない
- ※四つのテスト・・・四つの誓い

委員会報告

出席報告 田中委員

例会日	総数	出席免除	欠席者	出席率	マークアップ
7/27	26	9(6)	10	60.86%	1

ニコニコボックス委員会

ニコニコボックス拠金報告 田中委員

平成21年7月27日

	件数	金額
本日の報告	4件	6,000円
本年度累計	19件	24,000円

- 各地区役員による職業奉仕とは
- グループディスカッション
- 感想
 - 四つのテストの歌を初めて聞いた方が3割位いた
 - 当クラブでも行っているインターンシップは社会奉仕ではないかという意見があり、職業奉仕として活動を再度考えさせられました。

本日のテーマ

『ロータリー研修』

(内容は3頁)

ロータリー研修委員会 古屋委員長



森 副委員長



早川 委員



ロータリー研修

ロータリー研修委員会

定款第4条 「綱領」

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること
2. 事業及び専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること
3. ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に、常に奉仕の理想を適用すること
4. 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門業務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

定款第4条 「目的」

ロータリーの目的は、有益な企業活動の基本として、奉仕理念を奨励し育成することである。その詳細は以下の項目を奨励し育成することである。

1. 奉仕の機会を得るために、知り合いを開拓すること
2. 社会に奉仕する機会を得るために、事業および専門職務の高い倫理基準を保ち、世に有用なすべての職業の価値を認識し、ロータリアン各自の職務を威厳あるものにする
3. 個々のロータリアンが自らの個人生活、職業生活、社会生活において、奉仕理念を実践に移すこと
4. 奉仕理念に結ばれた、事業と専門職種の人たちの世界的な組織を通じて、国際理解と親善と平和を促進すること

奉仕の理想

己に天職という使命を与えてくれた社会、また己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕方(奉仕)の基本として個人生活、社会生活、職業生活に於いて利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求め続けて行こうとするロータリーの奉仕哲学である。

ロータリーの定義

ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。

ロータリアンはそれぞれのクラブの会員であり、RCはRIの会員である。RIの目的は、

- 1) ロータリーの綱領を推進するようなプログラムや活動を追及しているRI加盟クラブやRI地区を支援すること。
- 2) 全世界にわたって、ロータリーを奨励し、助長し、拡大し、そして管理すること。
- 3) RIの活動を調整し、全般的にこれを指導すること。